

臨床研究「口腔がん患者の炎症性マーカーと予後に関する検討」について

筑波大学附属病院歯科・口腔外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

がんの予後に影響を及ぼすものとして病気の進行度だけではなく、がんに対する全身の状態を示す炎症性マーカーが報告されています。炎症性マーカーは治療前に行われる一般的な採血の項目のうち、白血球（好中球、リンパ球、単球など）、血小板、CRP、アルブミンなどから簡単に算出されます。食道がん、胃がん、肝臓がんなどでの報告は多いですが、口腔がん患者さんでの報告は少なく治療を開始する上で、炎症性マーカーは予後予測のため有用と考えられます。そのため、口腔がん患者さんの炎症性マーカーと予後に関して検討することをこの研究の目的としました。

② 研究対象者

2013年1月1日から2018年12月31日までに当院で口腔がんのため手術、放射線（化学）療法を施行し、治療中に採血した患者さんが対象です。

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年12月31日まで

④ 研究の方法

口腔がんのため手術、放射線（化学）療法を施行し治療中に採血検査した患者さんについて、年齢、性別、TNM分類、Stage分類、血液所見（血液一般項目、生化学項目など）病理学的所見、治療法、手術時間、術式、照射線量、栄養状態、治療効果、予後等を診療録から後ろ向きに調査し、得られたデータを用いて統計解析を行ないます。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

血液、検査データ、診療記録等

⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

なし

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

山縣 憲司

筑波大学 医学医療系 臨床医学域 顎口腔外科学

准教授

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：歯科・口腔外科・山縣 憲司

電話・FAX：029-853-3870（平日 9～17 時）